

(公財)きょうと京北ふるさと公社	平成27年度経営計画 兼 経営努力結果
------------------	------------------------

基本事項

所管局課	産業観光局農林振興室農政企画課	本市出えん金	25,000 千円
基本財産/資本金	30,000 千円	本市出えん率	83.3 %

「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」

方向性	自律化	目標年度	平成32年度
-----	-----	------	--------

「今後の方向性」に向けた基本的方針

業務面	<p>公益事業における公社事業の柱として、農地・農業に伴う地域課題に積極的に関り、「農学校」としての機能の発揮など、事業を通じてそれらを守り支える取り組みを展開するとともに、空き家紹介による人の流入など地域の活性化に繋がる取り組みをより強める。また、地域公共交通事業については、将来に亘って地域の足となるよう効率的な運行を目指し取り組む。</p> <p>収益事業については、貸し館事業として公社施設が住民により多く利用いただけることを目指すとともに、指定管理を受けている地域特産物需要拡大センターや宇津峡公園の運営事業についても、申請時の計画に基づき集客（利用客）と収益の増加を目指す。</p>
財務面	<p>各年度の計画に基づき健全な予算執行を行い、費用対効果、経費節減に努めるとともに、収益事業では収益率を高め公益事業を補完するための十分な収益確保を目指す。</p>
組織面	<p>安定した公社運営を行うための組織を構築するため、組織強化を図るための正職員並びに嘱託職員の増員を行うとともに、スキルアップのための職員教育などにより公社運営を担える人材育成に努める。</p>
その他	<p>特になし。</p>

『「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」』欄及び『「今後の方向性」に向けた基本的方針』欄については、平成27年度中に決定した内容を記載している。

当年度の取組目標に対する意見

所管局	<p>管理受託施設（京都市地域特産物需要拡大センター、宇津峡公園）については、利用者の意向等を運営面に反映させるなど、指定管理者選定時の計画内容を適切に実施していただきたい。</p> <p>公益事業の着実な遂行のため、収益事業とのバランスを見ながら、効果的な職員配置等により人件費の削減に努めるなど、公社全体で効率的な運営に努めていただきたい。</p>
-----	--

当年度の取組に対する総括(※)

団体(※)	<p>公社として最も重要な事業であり柱でもある、農地の流動化に伴う事業について、年度内での実績を多く残すことは出来なかったが、農地中間管理事業の窓口としても多くの相談を受け、次年度以降につながる取組が出来た。</p> <p>組織面では、必要人員の確保が出来ず事業の取組に困難を極めることもあったが、職員の相互協力によりカバーすることが出来た。</p> <p>結果として、公益事業を収益事業が補完する形で、公益財団法人として良好な事業年度として締めくくることが出来た。</p>
所管局(※)	<p>利用者の意向調査や、相談を行うことで、指定管理施設（ウッディー京北、宇津峡公園）などの収益事業の利用者数・総売り上げの増加、農地中間管理事業の実績をあげ、地域のPRなどの成果に残すことができた。</p>
外郭団体総合調整会議(※)	<p>経営努力により収益事業が堅調に推移し、地域振興に貢献している点は評価できるが、天候などの不安定要素に左右される面があることから、安定的な財務運営を行うためには経費削減及び収入源の確保に努める必要がある。</p>

(公財)きょうと京北ふるさと公社	平成27年度経営計画 兼 経営努力結果
------------------	------------------------

(1)業務に関する取組

目標「管理受託施設の利用促進」	
中期経営計画 における取組	—
当年度目標	管理受託施設（京都市地域特産物需要拡大センター，宇津峽公園）について，アンケート調査等を通じた利用者の意向把握により，日常の管理業務や事業・活動の企画に反映させ，利用者数の更なる増加を目指す。
当年度結果 (※)	それぞれの管理受託施設によって方法は異なるが，利用者からの要望や意見を把握し，集客のための新しい取組みへのヒントを得るなど，業務に活かせるよう取組んだ。 結果として，両施設共に昨年度を超える利用者があり，開設以降2番目の実績を残すことが出来た。

指標	道の駅「ウッディー京北」の利用者数				(単位：人)	
中期経営計画	平成26年度		平成27年度		平成28年度	平成29年度
	—	—	—	—	—	—
実績	目標	見込	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	430,000	—	391,807	430,000	—	404,282

(公財)きょうと京北ふるさと公社	平成27年度経営計画 兼 経営努力結果
------------------	------------------------

(2)財務に関する取組

(単位:千円)							
	平成26年度			平成27年度			備考欄
	予算	見込	実績(※)	予算	見込	実績(※)	
経常収益	228,540	—	235,169	230,197	—	236,479	
経常費用	228,540	—	238,951	229,654	—	232,104	
当期経常増減額	0	—	△ 3,782	543	—	4,375	
当期正味財産増減額	0	—	△ 10,293	0	—	605	
資産合計	—	—	168,916	—	—	175,507	
負債合計	—	—	32,745	—	—	38,731	
正味財産	—	—	136,171	—	—	136,776	
うち累積損益額	—	—	106,171	—	—	106,776	

目標「適正な運営」	
中期経営計画における取組	—
当年度目標	さらなる経費削減により損益のより一層の改善を図るとともに、収益事業において収益拡大を目指す。
当年度結果(※)	<p>事務経費や人件費、原材料の仕入れなど経費の進捗状況について、各事業部門に於いて常に意識しながら毎月の所属長会議の中でも確認し合い、収支の状況を検討してきた。特に、中途退職等による必要人員の確保が出来なかったことなどから、結果的に公社全体としての人件費が削減されたことになっている。</p> <p>収益事業については、色々な取組により地域特産物需要拡大センターや宇津峡公園の利用者が多かったことなどから、収益拡大を図ることが出来、公益事業を補完することが出来た。</p>

指標	収益事業の増収(収入)						(単位:千円)	
	平成26年度			平成27年度			平成28年度	平成29年度
中期経営計画	—			—			—	—
実績	目標	見込	実績(※)	目標	見込	実績(※)	—	
	78,220	—	73,336	76,798	—	78,159		

(公財)きょうと京北ふるさと公社	平成27年度経営計画 兼 経営努力結果
------------------	------------------------

(3)組織に関する取組

目標「サービスの質の向上」	
中期経営計画 における取組	—
当年度目標	コンプライアンスやマナーに関する内部研修あるいは先進地への視察研修などにより、職員資質の向上につとめる。
当年度結果 (※)	平成27年度は、地域特産物需要拡大センターを中心に、職員の資質向上を図るための様々な内部研修や、接客マナーや店舗陳列等を学ぶための、滋賀県方面への道の駅視察研修も実施した。

指標	研修等参加人員数				(単位：人)	
	平成26年度		平成27年度		平成28年度	平成29年度
中期経営計画	—		—		—	—
実績	目標	見込	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	50	—	16	50	—	67